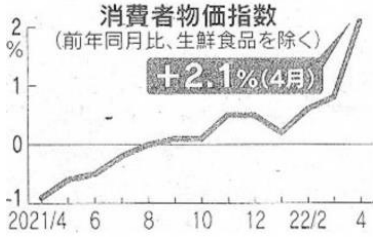


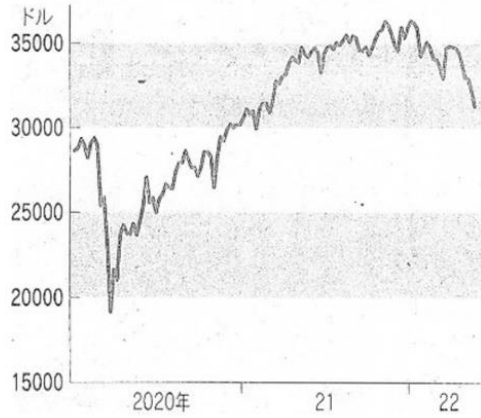
- 05/20・消費者物価 2.1%上昇 4月 7年ぶり高水準 エネ・食料目立つ <1>  
需要不足、脱デフレの壁 資源高が押し上げ  
物価高「一時的」動かぬ日銀 黒田総裁、緩和継続を強調
- ・ロシア経済「モノ不足」深刻 制裁打撃 新車5割高、販売8割減
  - ・円の実力、51年ぶり水準 変動相場制下で最低に 4月下落率、27年ぶり大きさ
  - ・ウクライナ支援、さらに5兆円 米議会、追加予算を可決
  - ・ウクライナ巡る誤情報、ツイッターが警告ラベル マスク氏方針と相いれず
- 05/21・NY株、8週連続下落 90年ぶり 景気冷え込み警戒 <2>
- ・ウクライナ支援 2.5兆円 G7財務相が共同声明 対ロ制裁強化で一致
  - ・「ロシア産ガスも禁輸を」 ウクライナ財務相 日本に要請
- 05/22・米韓首脳会談 (ソウル、21日) 対北朝鮮、軍事演習拡大へ <3>  
半導体供給網を強化 経済安保、同盟の一部に 韓国企業、対米投資に傾斜 中国不振も背景
- ・豪、9年ぶり政権交代 総選挙 次期首相に労働党党首
- 05/24・日米首脳会談 (東京、23日) 台湾有事に軍事関与 バイデン氏明言 <4>  
共同声明 中国抑止へ協力 米国防長官「台湾政策変更なし」
- ・米主導経済枠組み「IPEF」(インド太平洋経済枠組み)、13カ国で始動 <5>  
供給網リスク回避 印参加、台湾入らず 連携の具体策これから
  - ・「ロシアと関係維持」 サウジ経済相 原油増産は否定的
- 05/25・日米豪印クアッド首脳会議 (東京、24日) 中国念頭「現状変更反対」  
対中ロ名指し批判なく具体策見えず 緩やかな連合体 枠組み手探り
- ・中ロ爆撃機が共同飛行 日本周辺 クアッド巡り示威行動か
  - ・ズーム時価総額 感染拡大前に逆戻り 消えるコロナ特需
  - ・米、対中関税下げ判断へ バイデン氏、中間選挙へ物価対策 野党は批判
  - ・出生数、最小を更新 昨年度 84.2万人 足元でも上向かず <6>
  - ・米新築住宅販売 16.6%減 4月、2年ぶり低水準
- 05/26・北朝鮮、ICBM含む3発 日米韓を同時標的か 今年21発、制裁効かず
- ・米小学校で乱射 21人死亡 大統領、銃規制強化訴え
  - ・和平交渉「可能性ない」ウクライナ外相
  - ・韓国中銀、0.25%利上げ インフレ抑制へ2ヶ月連続

<1>



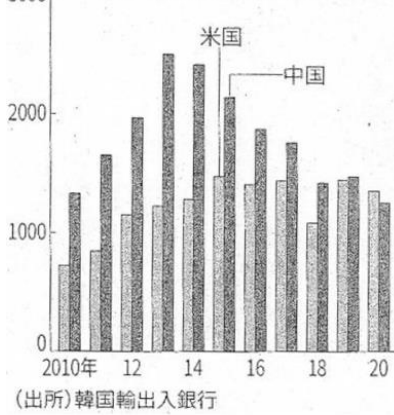
<2>

コロナ後に急騰したダウ平均は一転して下落基調に(週末値)



<3>

**中国売上高は13年から半減**  
(韓国企業の地域別売上高)



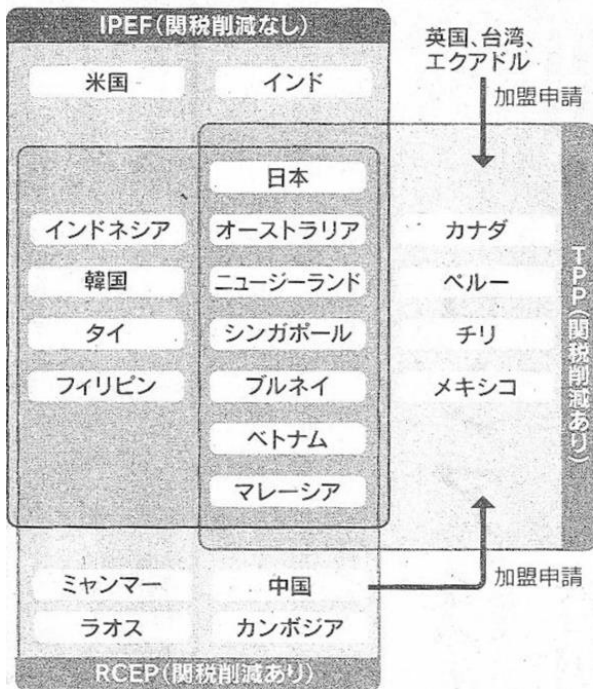
<4>

日米両首脳の発言と声明のポイント

両首脳の発言	大バイデン	台湾海峡で現状変更がないよう引き続き関与。(有事の際、軍事的に関与するか問われ)はい、それが我々の約束だ
	岸田首相	IPEFでインド太平洋の友好国と経済的競争力を確保 来年のG7サミットを広島で開催 防衛費は相当な増額を決意 IPEFへ参加表明
共同声明	中国にロシアの行動への非難を要求 中国を念頭とする抑止力強化へ日米が協力 台湾海峡の平和と安定の重要性を強調 核を含む能力で米国が日本を防衛	

<5>

インド太平洋を中心とした経済連携の枠組み



<6>

出生数、婚姻数ともに減少傾向

